

令和 8 年度 第 1 回畝傍北小学校学校運営協議会会議録

I 活動実績

会場 開催日時	出席者
畝傍北小学校校長室 6 月 3 0 日 1 0 時 0 0 分～1 1 時 3 0 分	井上重樹・松井一雄・中澤 昇・中垣利男 福西 満・生川亜希子・坪倉明子 藪ノ内亜久里・西谷香絵・辰巳善章 委員 1 0 名

議題及び主な意見
案件①校長挨拶・開会 校長より、コミュニティ・スクールとしての学校運営協議会の重要性について説明。
案件②委員紹介・役員選出 今年度の委員 14 名の紹介が行われた。また、昨年度未選出であった役員体制について以下の通り確認・承認。 会長：森口由一 副会長：福西満 事務局長：西谷香絵 記録：森澤太一
案件③学校運営について（学校要覧・経営方針） 校長より、学校の現状および経営方針が示された。 ・現状：3 年生が 1 クラス（30 名）となったが、近年は 1 年生の入学者が 50 名程度で推移しており、極端な減少傾向ではない。 ・体制の強化：サポートルームの設置。不登校支援を目的とした個別の落ち着ける部屋を設置。 ・通級指導教室の設置。特定の課題に対する指導を行う教室を開設。 ・学校経営方針「未来に残る教育を作る」：若い教職員のエネルギーを活かし、人権教育を基盤としつつ、アップデートを図る。教師が指示を出すだけでなく、「子ども問い」と「対話」を重視した授業改革を推進。11 月 27 日に研究発表会（予定）を実施し、授業のあり方を根本から再考中。
案件④協議事項・意見交流 ア．学校ボランティアの募集と活用 ・昨年度の募集活動を振り返りつつ、ボランティアの幅を広げる必要性が議論された。今後の対応として、漠然とした募集ではなく、「授業補助」「見守り」など、何が必要かを具体的に提示して募集する。 ・PTA 等と連携し、入学式や運動会など人が集まる機会に積極的にアナウンスを行う。 ・水泳指導等の安全管理については、学校側の責任体制を明確にした上で、補助的な役割として募集を行う。 イ．通学路の安全対策（看板整備） ・老朽化した看板の更新について、PTA と地域が連携して調査を実施済み。破損箇所については教育委員会への申請を継続し、順次交換を進める。また、不要となった古いポスターの撤去なども含め、環境美化を推進する。

ウ. 学校の再編計画について

- ・地域における学校再編（小学校・中学校の統合）の動きについて、委員より情報共有があった。将来的な小規模化を見据え、地域・自治会・学校が連携し、住民間で情報共有を深めていくことの重要性が確認された。